

# 出張まちづくり懇談会

第一弾

町商工会理事との懇談会を開催



より開かれた町政を目指し、町長が町民の皆さんと直接語り合う場として昨年度、各地区ごとに開催させていただいた「地域懇談会」では、多くの町民の皆さんにご参加いただき、町政に対する貴重なご意見・ご提案を幅広く伺うことができました。

その「地域懇談会」に続いて今年度は、要請をいただいた各種団体に町長が外向き、町民の皆さんと直接語り合う『出張まちづくり懇談会』の実施を決定。その第一弾として8月7日、多古町商工会理事の皆さん18人との懇談会が、町商工会会議室を会場に開催されました。

町長による主要施策の説明の後、提案されたテーマなどに基づき、活発な質疑応答や意見交換が行われました。主な内容をお知らせします。



## 市町村合併について

質問◆市町村合併に向けての動きと今後の見通しは？

町長●合併の第1ステージ最終後「富里市・栄町・神崎町・多古町・芝山町」の1市4町による首長懇談会を継続的に開催し、成田空港圏での合併の必要性について協議を重ねてきました。その結果、1市4町首長の合意により8月5日、成田市に対して合併協議を申し入れ、千葉県知事にも

合併実現に向けての積極的な支援を要請しました。

成田空港限界論が叫ばれる中、これを払しょくするため一つの手段として、合併により行政単位を大きくし、空港と周辺自治体とが一体となることが重要と考えています。

成田市からの回答には、多少時間がかかるものと思われませんが、今後成田空港圏での合併実現に向けた取り組みを積極的に推進していきます。

## 大規模開発について

質問◆町内における大規模開発の現状と今後の見通しは？

町長●地域振興課長●多古台の整備として、今年度中に多古第一小学校から国道296号までの都市計画道路に係る一部擁壁の設置工事と道路設計の委託を行います。国から受けられる補助金の額にもありますが、おおむね2年以内に道路工事を完了させる予定です。

全体の土地利用としては、道路南側の区域に公共施設を整備し、それ以外は民間による住宅開発を考えた



早期の整備が待たれる多古台

## 町循環バスについて

質問◆町循環バスの利用状況は？

町長●企画財政課長●昨年10月から1年間の試行として、小・中学生の運賃を無料にしています。この効果もあつてか、全体の利用者は、試行前と比較して大幅に増加しています。

ダイヤ改正やバス停変更などの要望もありますが、できる範囲で対応し、より一層の利便性の向上と利用者数の増加に努めていきたいと考えています。

## 多古中央病院について

質問◆多古中央病院の経営状況は？

町長●副町長●現在、病院の経営は大変厳しい状況となっています。町では毎年、一般会計から病院会計への繰り出しを行っており、その額は、



ここ数年2億6千万円程度となっています。平成19年度の決算見込みでは、約3億800万円(累積では約15億円)の赤字となっていますが、決算上赤字となる主な要因は、減価償却費によるものです。平成19年度においては、赤字の半分に相当する約1億5千万円が、この減価償却費によるものなので、実質的には約1億5千8百万円の赤字となっています。

これまでは何とか維持できていますが、今後もこのような状況が続くようであれば、何らかの対応が必要になると思われれます。

## 人口の減少について

質問◆人口が減少している要因は？

町長●人口減少の要因としては、自然減によるものが大きいと考えています。少子高齢化の影響などもあり、生まれる子ども数よりも亡くなる方々の数が多いので、必然的に人口が減少してしまっています。

また、町内よりも町外に就労場所を求め方が多く、自宅から通わずに転出してしまいう傾向が強いことも要因の一つと思われれます。



～町長と語り合いませんか～

## 『出張まちづくり懇談会』

昨年度の「地域懇談会」に続いて今年度は、要請をいただいた各種団体に町長が外向き、町民の皆さんと直接語り合う『出張まちづくり懇談会』を実施します。

各区・組合など、おおむね20人以上の団体でお申し込みください。

お問い合わせ●総務課庶務係 ☎76-2611